



令和2年 6月 1日発行

休業期間に学んだこと

今日から学校が再開します。3月1日の臨時休業開始から3か月が経ち、まだまだ感染症対策が必要で今まで通りとはいきませんが、学校で友達や先生たちといろいろなことに挑戦する日々がやっと再開できます。

これまでの3か月は、皆さんにとってどんな3か月だったでしょう。不安や窮屈を感じる生活だったと思います。また、本来できたであろう多くの体験ができなくなってしまった期間でもあります。

しかし、多くのことを学んだ3か月間でもありませんか。緊急事態宣言が出された世の中ではいろいろな動きがありました。それらを見て学んだことがあるはずです。また、学校再開の先行きが見えない中、家で課題に取り組みながら学んだこともあるはず。多くの人たちから、不安だからこそ、自分から勉強するようになったと聞きました。

休業期間のために、できなかったことは、これからの学校生活の中で取り返すことができます。それよりも、3か月間に実際に見て、体験して学んだことを、今後の学校生活や社会生活に活かして下さい。

◇新しい生活様式

① 感染拡大を防ぐ新しい生活様式

福島県内では5月8日以降、新規の感染者は出ていませんが、今後も感染防止対策を継続しながら生活していかなければなりません。このときに大事なことは、対策がうまくいけばいくほど、新規の感染者が出ず何も起きないので、もう大丈夫なのではと勘違いしないことです。対策をしているからこそその結果ですので、気を緩めることなく対策を続けることが大切です。また、コロナウイルスは、ワクチンや有効な薬もまだありませんから、第2波、第3波に備えた長期の対策が必要です。そのために、これからは「ウィズコロナ」と言われるように、感染拡大防止を常に意識した新しい生活様式を心がけましょう。

- ☆ 手洗いとマスクの着用
- ☆ 身体的距離(ソーシャルディスタンス)の確保



② 主体的に学ぶ新しい生活様式

先週から二者面談が行われていますが、休業期間の最初は、あまり勉強をしなかったけど、休業延長が繰り返されると、さすがにだんだんとまずいと思うようになり、真剣に課題に取り組み始めたり、更に苦手科目に自主的に取り組んだりしたという話を何人かから聞きました。

コロナウイルスの状況によっては、再び休業になるということがないとは言えません。オンライン授業で補うこともできますが、全てを補うことはできませんから、主体的な学習をいつでもできるようにしておくことが大切です。

また、今回自分から勉強を始めることができた人は、学校が再開したからと言って前の状態に戻してしまうのではなく、それを継続してください。主体的に学ぶということがこれからの学びの新しい様式になっていきます。

③ 大学受験の新しい様式

3年生の受験が今後どうなるかが不透明な状況にあります。推薦・AO入試の評価に必要な部活動の大会がなくなったり、オープンキャンパスがオンラインになったり、受験時期がずれるかもしれないなどの話が聞こえてきています。来年の皆さんの受験の時には、元の状態に落ち着いているかもしれませんが、オンラインのオープンキャンパスなどはそのまま継続されるかもしれません。今回の対策は臨時的なものではなく今後の新しい形かもしれません。そのために、今年の受験からしっかりと情報を収集して、自分事として備えておく必要があります。

- ☆ 積極的に情報収集する。
- ☆ 資格等は早めに挑戦する。
- ☆ 多くのことに積極的に挑戦する。



◇6月の予定 ……「裏面」

◇保護者の皆様へ

- *二者面談を行い休業中の生活や不安なことなどを確認しましたが、ご家庭でも何かありましたらいつでも担任までご連絡ください。
- *今後の学校行事については検討中のこともありますので、決まり次第お知らせします。
- *毎朝の検温と体調の確認は、引き続きお願いします。

◇ 6月の予定

1日(月)	学校再開、衣替え
1日(月) ～5日(金)	短縮授業
2日(火)	写真撮影
11日(木)	体位測定
13日(土)	土曜授業（火曜日の授業）
20日(土)	土曜授業（水曜日の授業）
22日(月)	内科検診
26日(金)	ワックスがけ
27日(土)	進研模試
28日(日)	英 検（一次試験）